

USB DAC ファームウェアアップグレード手順書

はじめに

本書は UDP-205 の USB DAC ファームウェアをバージョン“USB-0118”へアップグレードする手順を示すものです。**USB DAC ファームウェアのアップグレードは、全てのユーザーが必須というわけではありません。USB DAC 機能を用いて MQA 再生を行いたいユーザーのみ、必要となります。**

作業手順を誤ると USB DAC 機能が使用できなくなる場合があります。その場合の修理点検対応は有償サービスとなります。不意な電源喪失、USB ケーブルの挿抜などが起こらないよう十分ご注意ください。

Windows 環境でアップグレードを行う場合

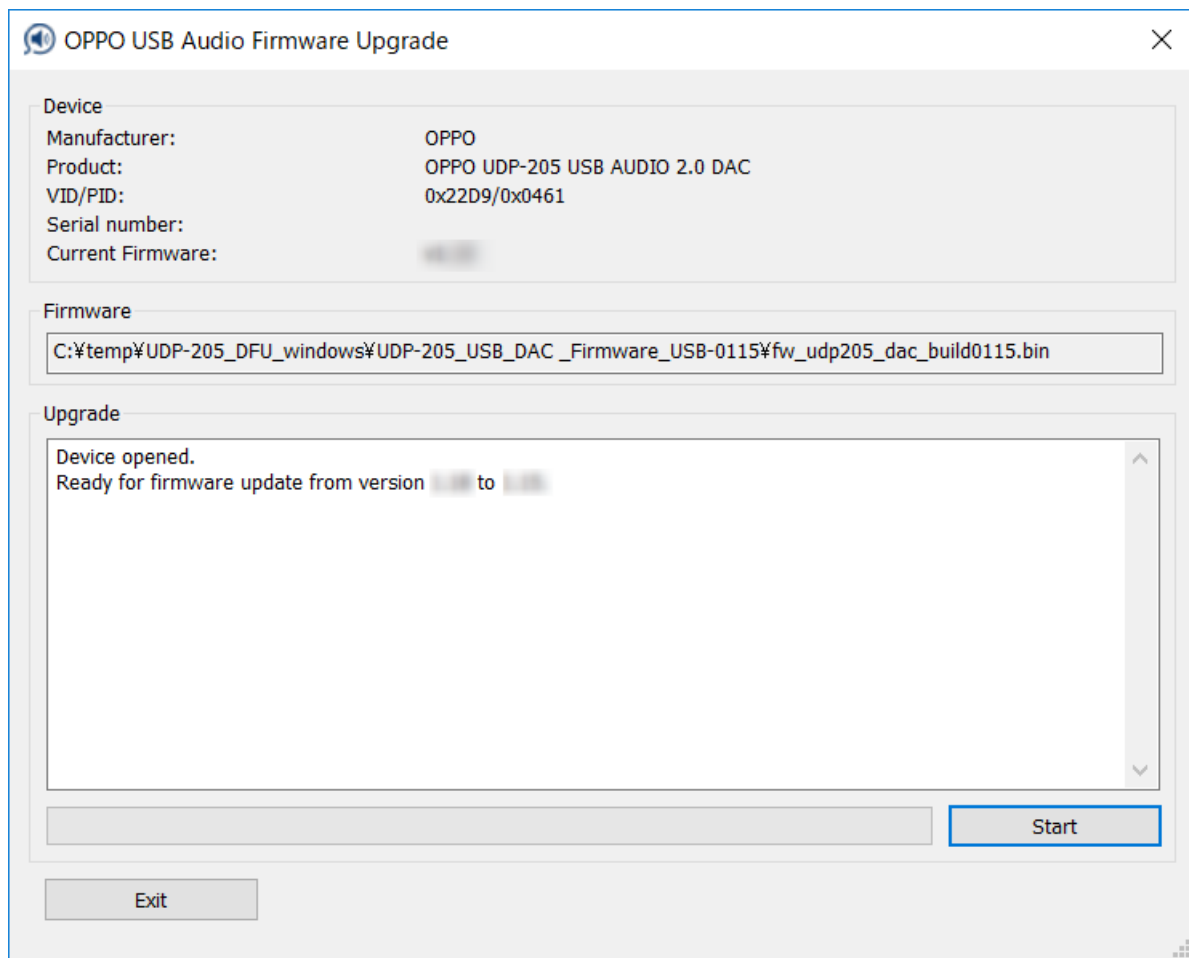
事前に USB DAC ドライバーをインストールを完了させておくようにしてください。

(<https://www.oppodigital.jp/support/usb-driver-software/>)

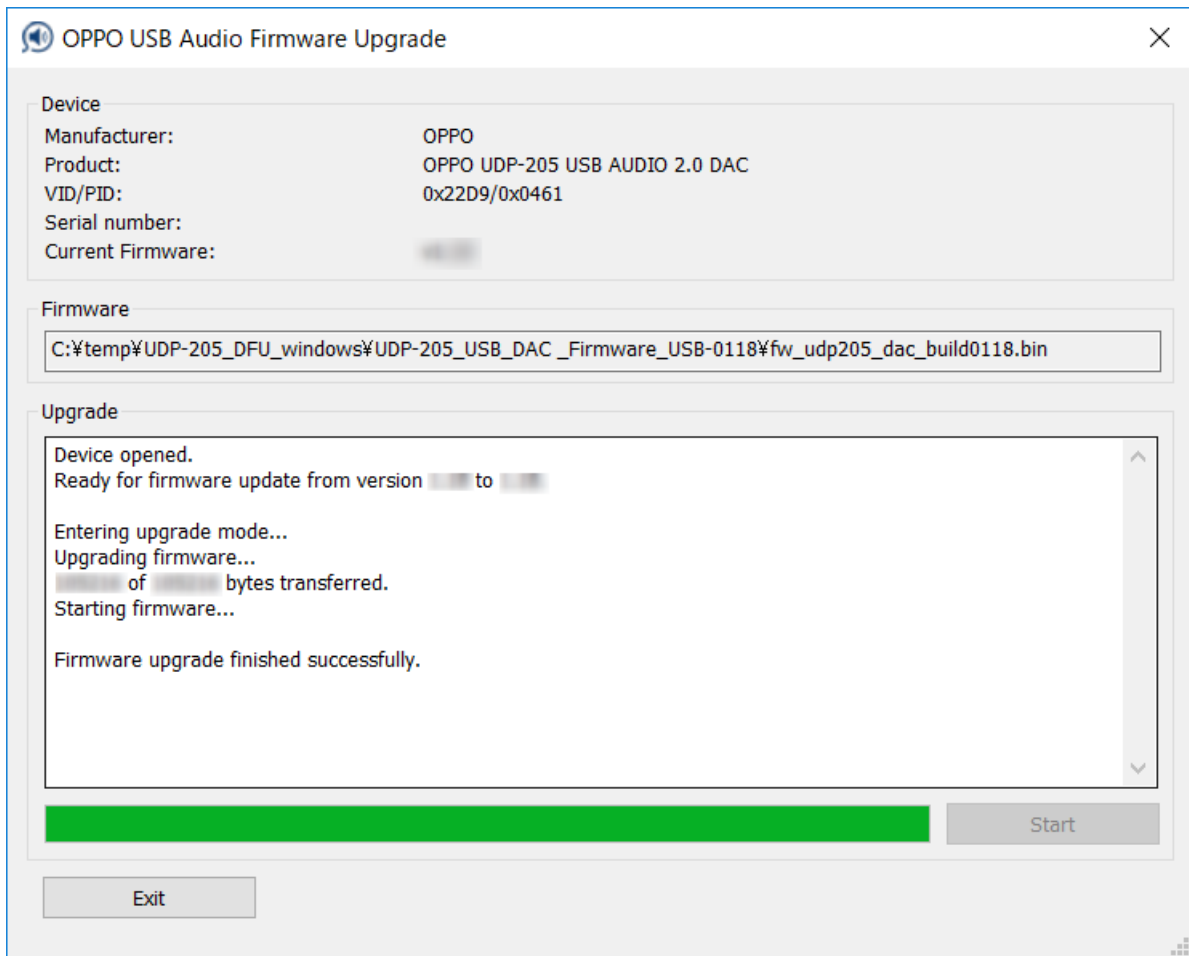
1. お使いのコンピュータの USB ケーブルを UDP-205 の USB DAC 入力に接続します。
2. Windows 用 USB DAC ファームウェアアップグレードツール(UDP-205_DFU_windows.zip)をダウンロードし、適当な場所に解凍します。
3. フォルダ “UDP-205_USB_DAC _Firmware_USB-0115“ を開きます。
4. “OPPOUSBAudioDfu.exe“ をダブルクリックするなどしてアップグレードツールを起動します。

USB DAC ファームウェアアップグレード手順書

Copyright © OPPO Digital Japan 株式会社 All Rights Reserved.



起動した後の画面で, “Start” をクリックします。



5. 問題なく処理が完了すると、緑色のプログレスバーが右端まで到達し、「Firmware upgrade finished successfully」と表示されます。この状態となりましたら“Exit”ボタンをクリックしてファームウェアアップグレードツールを終了させてください。

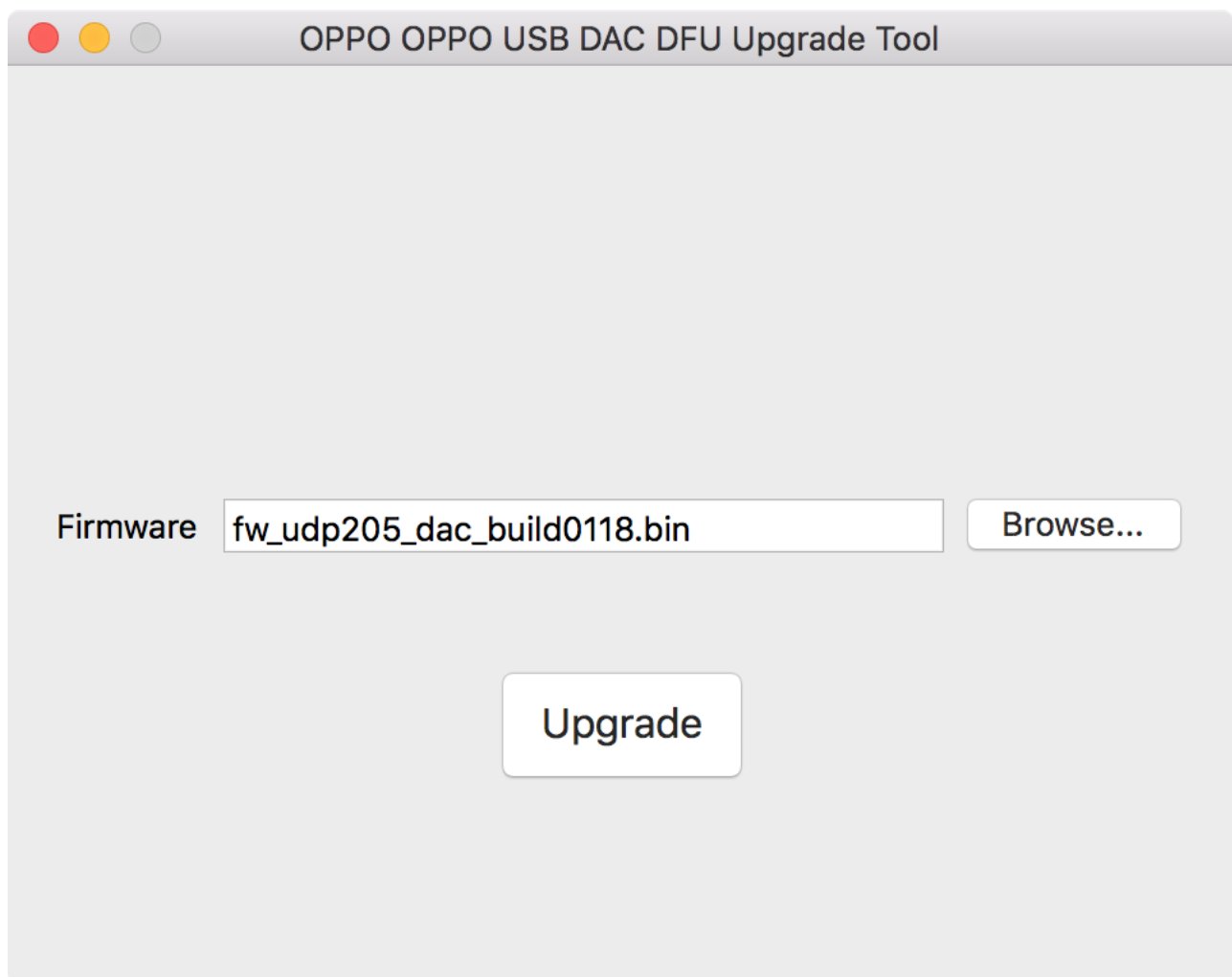
6. 次に、フォルダ“UDP-205_USB_DAC_Firmware_USB-0118”へ移動します。

7. “UDP-205_USB_DAC_Firmware_USB-0118”内に存在する”OPPOUSBAudioDfu.exe“をダブルクリックするなどしてアップグレードツールを起動します。

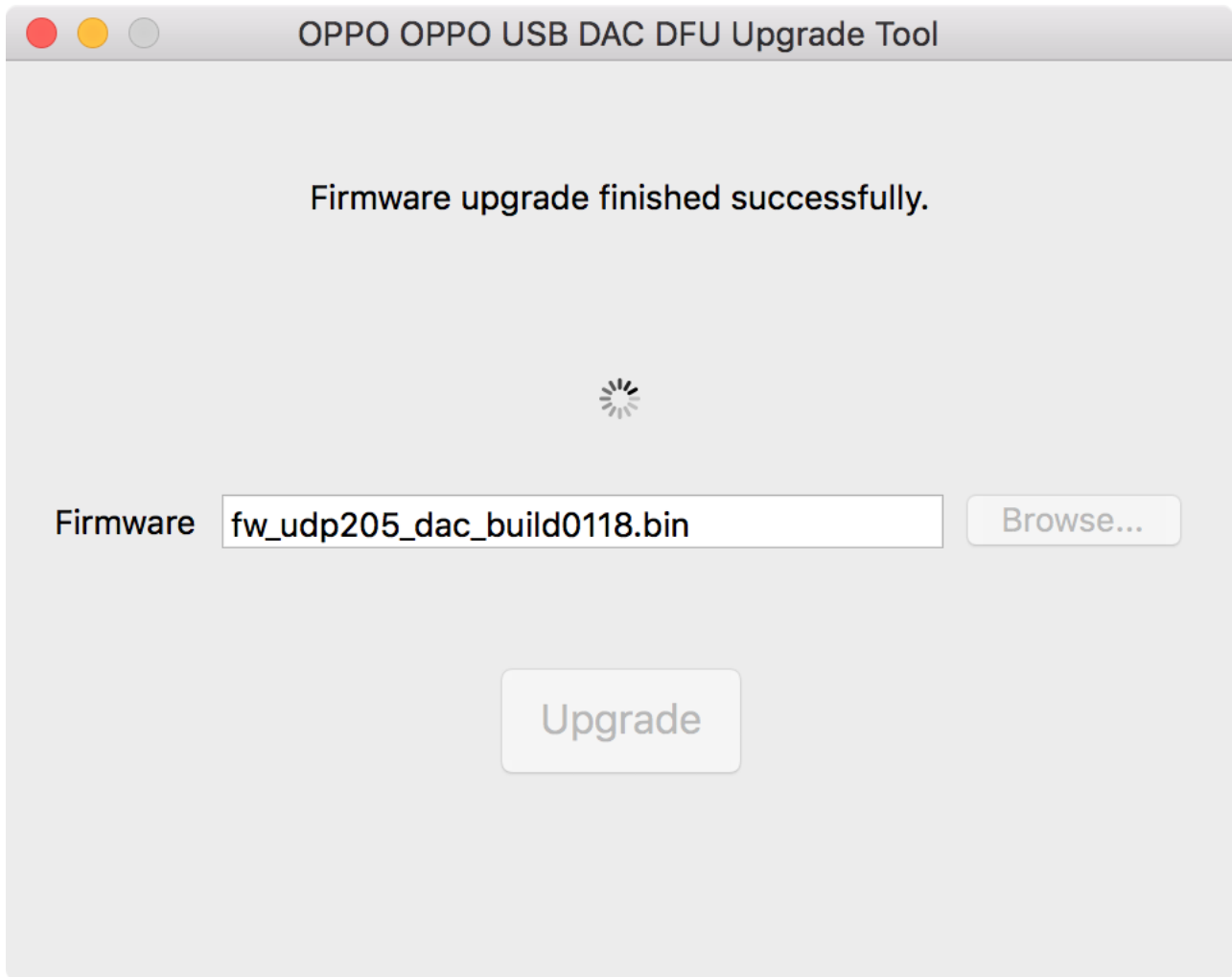
8. 4 及び 5 と同様の手順を行い, ”Exit” でアップグレードツールを終了させます。以上で作業は完了です。

MacOSX 環境でアップグレードを行う場合

1. お使いのコンピュータの USB ケーブルを UDP-205 の USB DAC 入力に接続します。
2. MacOSX 用 USB DAC ファームウェアアップグレードツール (UDP-205_DFU_Mac.zip) をダウンロードし、適当な場所に解凍します。
3. フォルダ “OPPO USB DAC DFU_MAC_0015 “ を開きます。
4. “OPPO USB DAC DFU Upgrade Tool.app“ をダブルクリックするなどしてアップグレードツールを起動します。



5. “Browse...” をクリックし, ”fw_udp205_dac_build0115.bin” を選択します。
6. “Upgrade” ボタンをクリックします。



“Firmware upgrade finished successfully.” と表示されます。ウィンドウ右上の赤ボタン等でアップグレードツールを終了させてください。

7. フォルダ “OPPO USB DAC DFU_MAC_0018 “ を開きます。
8. 手順 4～6 を繰り返しますが、今度は “fw_udp205_dac_build0118.bin” を選択して, “Upgrade” ボタンをクリックしてください。以上で作業は完了です。